

会瀬学区 HP <http://www.net1.jway.ne.jp/com-ose06/>

# 第228号

発行責任者：須田 育慎  
編集責任者：皆川 直司  
電話：会瀬交流センター  
0294-25-1577  
印刷：大成印刷(株)

- ### 推進会主催の主な事業予定
- 5月26日(日) 学区内一斉清掃
  - 6月8日(土) 地域防災訓練
  - 7月15日(月) 海岸一斉清掃
  - 7月20日(8月20日) 健康増進
  - 9月14日(土) 三世代敬老の集い
  - 10月20日(日) 会瀬小学校と共催
  - 10月15日(水) 浜の焚きあげ祭
- ### 年間事業【継続事業】
- 青少年育成事業
  - 防犯パトロール・地域健康づくり
  - 生活道路の安全促進
  - 不法投棄監視活動
  - 生涯学習(和太鼓支援活動他)
  - 募金活動
  - 日本赤十字募金(5月)
  - 社会福祉協議会会員募金(7月)
  - 共同募金(10月)
  - 歳末助け合い募金(12月)

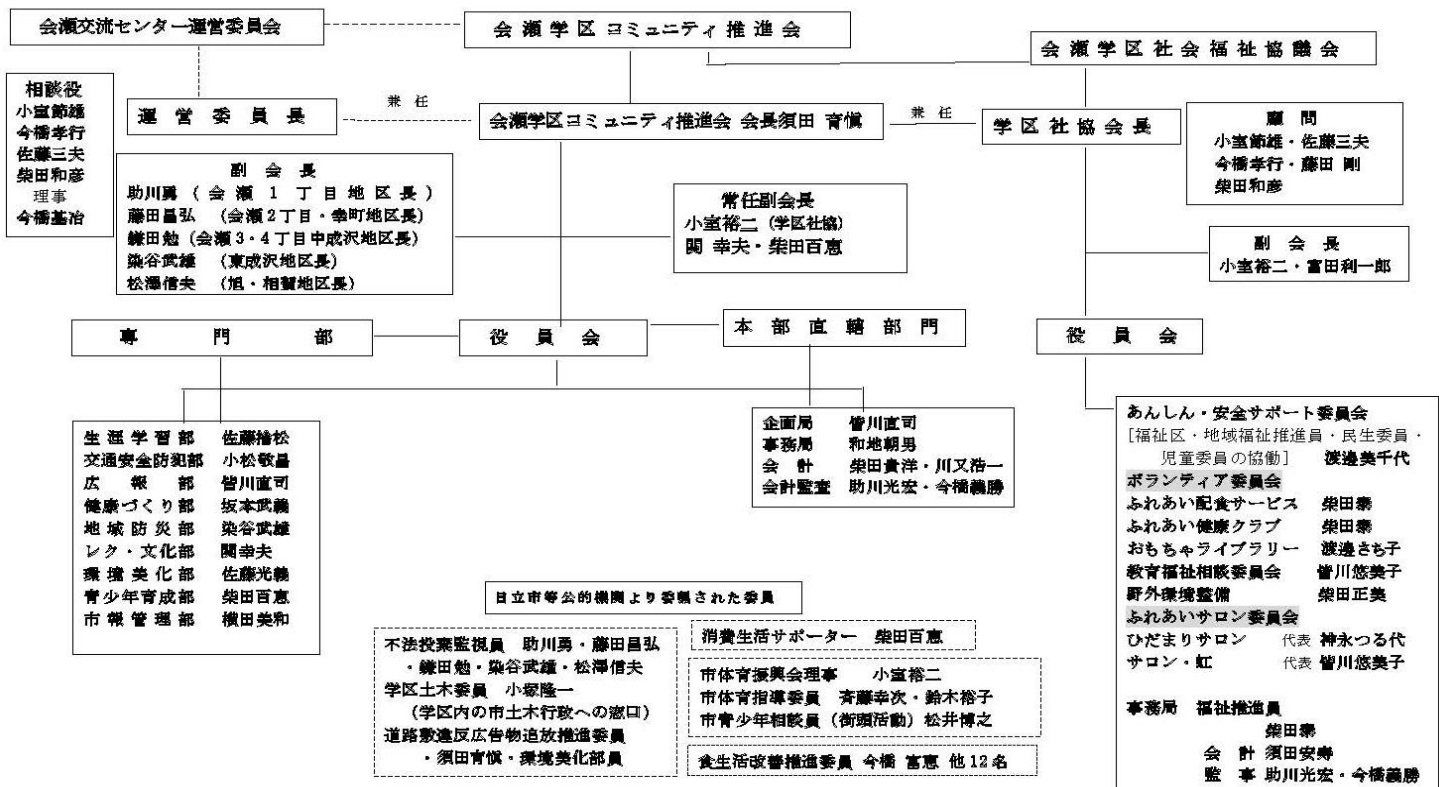


## あいさつで築く人の和 地域の和、活動の輪

4月12日(土)に会瀬交流センターにおいて関係来賓者を迎え約100名参加のもと定期総会が開催されました。

今回の総会では、長年学区の会長として活動されてきた柴田 和彦氏が退任され事務局長の須田 育慎氏にバトンタッチされました。

## 令和元年(2019年)度 会瀬学区コミュニティ推進会 組織



## 【インフォメーション】

### 会瀬小学校運動会のお知らせ

5月25日(土)  
開始午前8時50分予定  
(雨天順延)

\*花火による実施合図はありません。  
敬老種目・地域種目があります。

【問い合わせ】  
会瀬小学校 TEL 35-6528

電話は留守番設定して  
相手を確認しましょう！

### 会瀬学区コミュニティからの健診のお知らせ (令和元年度)

健診が無料で受診できます！  
39歳以下のかた、40~74歳の日立市国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度に加入されているかた

会 場	実 施 日	受付時間	
		午前 9:30~11:00	午後 1:30~2:30
池の川さくらアリーナ(新修室)	6月13日(木)	○	○
会瀬交流センター	10月1日(火)	○	○
成沢交流センター	10月2日(水)	○	○
日立メディカルセンター(幸町)	*肝炎ウイルス検査・骨粗しょう病検査同時実施、女性限定日の健診もあります。		

【持ち物】受診券、健康保険証(40歳以上のかた)

その他の会場で実施しています。日曜は日立市健康センターP22~23をご覧ください。  
\*16~39歳以下で、期満等で定期健診を受けられないかたは、健康づくり推進課までご連絡ください。  
「会瀬学区周辺で医療機関健診が受けられる病院」 \*予約が必要な場合があります。

医療機関名	休診日	電話番号	自費のかたは、健診の受け方についてかかりつけ医に相談してください！
小川医院(相賀町)	水(午後)、日、祝日	21-0963	
大山医院(中成沢町)	木、土(午後)、日、祝日	37-2215	

\*その他の地区の医療機関は健康カレンダー28~29ページをご覧ください。  
\*がん検診のお申し込みは健康づくり推進課へ  
検診の申し込みは10月31日(木)締め切り！

### 地域の皆さま 会瀬学区コミュニティ推進会 会長 須田 育慎

きれいなまちで お迎えしよう！  
いきいき茨城ゆめ国体 2019

### 会瀬学区内一斉清掃のお知らせ

日 時 令和元年5月26日(日)  
午前7時から午前9時頃まで ※ 雨天の場合は中止にいたします。

清掃範囲 学区内の道路敷き、側溝、公園等の不法投棄(ごみ)類の収集

【収集「ごみ」類の集積所について】  
★旭・相賀地区= ①あさひ児童公園前 ②初崎海岸入口集積所  
★会瀬1丁目地= ①浜町橋脇(学区管理用地内)の集積所  
★会瀬2丁目、幸町地区= ①中央線通りコインランドリー前「ごみ」集積所  
★会瀬3.4丁目、中成沢地区 = ①金澤製作所脇「ごみ」集積所  
★東成沢地区 = ①光洋寮入口前 道路敷き ② 国道245号沿い

【ごみ】類の分別収集について  
「ごみ」類は、燃える「ごみ」、再生資源、その他に分類して収集してください。  
収集「ごみ」類の回収運搬について  
各集積所の収集「ごみ」類は、環境美化部員が巡回して回収、浜町橋脇推進会管理用地内に一時保管いたします。  
一時保管された「ごみ」類は、市民活動課にて撤去回収いたします。  
事故防止について  
※ 人身事故防止を最優先に、収集作業を行なって下さい。  
充填内容が不明な容器のキャップは、外さないで下さい。  
詳細は5月20日市報折り込みチラシにて

### 会瀬学区自主防災訓練のお知らせ

会瀬学区コミュニティ推進会と小学校が一体の自主防災訓練を下記の日程で実施します。  
ご近所のみなさまお声をかけてご参加をお願いします。

実施日：令和元年6月8日(土)

訓練場所：会瀬小学校 雨天決行  
受付：9時30分~11時30分予定

主催：会瀬学区コミュニティ推進会・会瀬小学校  
問合せ 会瀬交流センター 電話 25-1577(午前8時30分以降)

\*訓練詳細内容は5月20日号市報折り込みでお知らせします

### おもちゃライブラリー 5・6・7月開催

金曜日  
9時30分~11時30分

5月17・24日 6月7・14・21・28日 7月5日

5月17日折り紙  
5月31日5週目休み  
6月28日子育て相談  
7月5日七夕作り

会瀬交流センター  
電話 25-1577

### 【編集後記】

平成の31年間、日本では戦争がなかった。「令和」の時代も平和であることを切に願いたいのは万人共通でありましょう。

・「令」には、意味として、よい(善)があります。中学校での社会科では律令制度から「りよう」(きまり)で覚えている方も多いでしょう。

・平成年間の大部分を地域住民の安心・安全を目指して自治活動に尽力された前会長柴田和彦氏が退任されました。長い間本当にご苦労様でした。ありがとうございました。

交流センターをご利用の際は  
駐車スペースが少ないため会瀬海浜多目的広場駐車場(会瀬漁港入口)に駐車してください。  
【会瀬交流センター運営委員会】

### 退任・就任の挨拶

会瀬学区内関係者役員に変更がありましたのでご紹介いたします。

【敬称略】  
退任のご挨拶

前コミュニティ推進会会長  
柴田和彦

このたび、平成31年度学区総会を契機に本  
会会長職を退くことになりました。

平成6年4月以降、24年に亘り微力ながら  
地域の活性化や環境美化等、地域福祉の向上  
に日々の活動できたのも役員の方々、地域の  
みなさまのご協力ご援助のお蔭と衷心より  
お礼申し上げます。後任の会長には、須田育  
慎氏が就任いたしますので、今後とも一層の  
ご指導とご支援を賜りますようお願い申し  
上げます。



コミュニティ推進会  
会長 須田 育慎

会瀬学区コミュニティ推進会の会長と会  
瀬交流センターの運営委員長を務めさせて  
いただくことになりました。  
微力ではありましたが皆様の協力により事  
務局長及び事務長を経験させていただきました、あ  
りがとうございました。



コミュニティ推進会  
事務局長 和地 朝雄

これからは、広い視点で、地域住民とのふれ  
あいを深めながら、地域に密着したコミュニテ  
イ事業及び福祉活動を展開し、各種団体・組織  
関係者とも連携しながら、交流センターを活動  
の拠点に、人の和と活動の輪を広げたいと思  
います。今後とも皆様のご協力ご支援をよろしく  
お願いいたします。

この度、会瀬学区コミュニティ推進会の事務  
局長を務めさせて頂くことになりました。これ  
まで6年間、会瀬学区福祉協議会にて、事務局  
の補助と配食サービスを担当してまいりま  
した。学区コミュニティについては、殆んど知  
らないことばかりです。  
つきましては、学区の皆様のご指導を頂きな  
がら、学区コミュニティ推進会のために、微力  
ながら一生懸命努めますので、皆様のご協力と  
ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

### 新任・役員紹介

- 学区コミュニティ推進会  
常任副会長 関 幸夫
- 学区社会福祉協議会  
副会長 小室 裕一
- 福祉区連絡員 2丁目 藤田 昌弘
- サロン虹代表 皆川 悠美子
- 民生・児童委員  
会瀬2丁目 倉品 三郎(平成30年12月)

【敬称略】



### ふるさと会瀬から

#### 会瀬旧述 その二 会瀬浦の磯と岬

舟入川河口から東に約100m先の岩は、七夕  
磯の入り口の意味から「大門崎」(おおもんざ  
き)と呼ばれている。大門崎の左に海底が平  
らな畳磯があり、その先にそり立った大き  
な岩がある。鵜が休息する岩から鵜島(うし  
ま)といわれた。鵜島の先は「しま」といわ  
れる磯が扇状に広がり、先端の大きな二つの  
岩が夫婦石である。

会瀬浦を囲んでいる北側の岬は伊勢崎(い  
せざき)であり、磯と伊勢崎に囲まれた入り  
江が中江(なかえ)である。伊勢崎の先端の  
小高い所に「津の明神」の社があり、周囲に  
は、松の老木があり、幹も枝も地面を這うよ  
うにして海に突き出している。社の上方の丘  
からは見晴らしがよく、眼下に会瀬浦や七夕  
磯を一望でき、はるか南には磯崎の岬まで見  
える。左側の下方には初崎の磯が列状に沖に  
向かい、波間に見え隠れしている。

伊勢崎の北側の砂浜の先に屏風(びょうぶ)  
のような岸壁の岬がある。釣見崎(つりみざ  
き)である。岬の南側岸壁にある滝は雨が降  
るようなので「雨降り滝」といい、釣見崎の  
北側少し離れたところにある「清水滝」と併  
せて「夫婦滝」という。夫婦の由来は、清水  
川は南に流れ雨降り滝からの雨降川と合流し  
海へと流れる。不思議なことに砂浜がいかに  
変わろうとも二つの川が必ず合流することか  
ら「夫婦滝」といわれた。

### 附記

- ・大門は城郭や遊郭の正門の意味であるが、子ども達  
の水遊びの場所であり、七夕磯の入り口なので大門と  
名付けられたと思われる。現在70代後半の昔の若者  
にとっては懐かしい「おおもんざき」であろう。鵜島  
の呼び名がいつのまにか「たこ島」になってしまった。  
・伊勢崎の中腹にあった「津神社」は現在地に移転し  
たのは近年である。伊勢崎の呼び名は頂上に存在する  
「天道塚」からの「てんとつか」が会話では使われた。  
・釣見崎は1950年代までは立派な岬であったが、風化  
から岬の半分が崩れ去ってしまい昔の面影は失われ  
てしまった。岬の中央下部に波の浸食によって生じた  
窪み(牛の岩屋)は残存している。
- ・夫婦滝の伝説は昭和20年代後半まで実際に見るこ  
とができた。川が流れる砂浜で日曜日ごとに野球をし  
ていた子どもにとっても、二つの川が一つの流れにな  
る不思議を目の当たりにした記憶があるのは事実で  
ある。江戸時代一寒村であったこの地の、小さな二つ  
の川の砂浜での不思議を誰が観察していたのかそれ  
も不思議である。



伊勢崎と津神社 (大正期)



釣見崎と雨降川 (大正期)

### 「神峰神社大祭禮」と「会瀬まつり」晴天の中開催

5月3日4日に新しい年号(令和)のはじめ  
のお祭り会瀬・宮田・助川の総鎮守である神  
峰神社の大祭禮が7年ごとに実施されました。  
会瀬も、さら、役馬など御神幸渡御に協賛し  
ました。これに合わせ会瀬鹿島神社春季大祭3  
日(会瀬まつり)さら、供馬、子ども神輿、  
山車の行列がたくさんの見守りの中会瀬学区内  
を巡行しました。会瀬まつりは、実行委員会を  
中心に各種団体の協力の中200人を超える隊列が  
学区内各所で、さら舞、子ども神輿、会瀬浜  
太鼓のお囃子もにぎやかに巡行しました。

- ・役馬(菅原壮太5年)・大獅子(鈴木峻斗中1)
- ・中獅子(関勇海6年)・雌獅子(山口友希6年)・
- しゃぐま大獅子(関萌愛美2年) 中獅子(助川
- 紫音2年) 雌獅子(鈴木凜2年)の皆さん

